

## 1.目的

- (1) 大村高校“探究ルーブリック”で、主に以下の2つの力の養成を想定して行う。
  - ①課題発見力：「目の前の事象に関心や疑問を持ち、課題や不思議を見出し、それを探究テーマとして設定できる」
  - ⑦創発力：「チームで協力して動いていくと、ひとりでは為しえなかった新たな解を見出すことができる」
- (2) その他に実感してほしいこと  
「実際に行動して初めて、判明する事象がある」
- (3) 初対面のクラスメイトと打ち解けて、話せるようになってほしい。

## 2.準備するもの

- 1チームあたりに配付するアイテム（封筒に入っているもの）
  - ・新聞紙：本番用20ページ分 × 3セット
  - ・（2・3回目に使用）竹ひご約20cm 1本  
紙コップ1個（2、3回目に同じものを使用）
- マスキングテープ（封筒の裏面）  
約30cm × 6本（1回の構築で使えるのは2本まで）
- はさみ（生徒持参）

## 3.主なルール

### 【制限時間】

- ・ 1回の構築にかかる制限時間は、**5分** とする。

### 【記録】

- ・ 床からタワーの新聞紙の先端（2回目以降は紙コップの先端）まで、垂直に測った長さを「高さ」の記録とする。

**最終的には、3回目の記録＝チームの記録 とする。**

- ・ 「クラス全ての班の記録の平均値」で1～3位を表彰する。また、全ての班の中で最高到達班1班を表彰する。

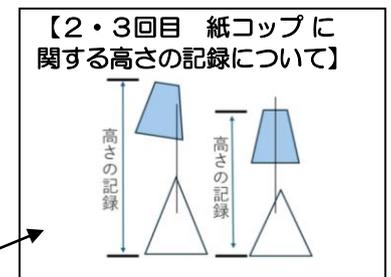
### 【加工 他】

- ・ 新聞紙、マスキングテープは、折って、切って、丸めて使っても可。
- ・ アイテムはすべて使わなくてもよい。（勝敗には関係ない）

**マスキングテープを床に貼ってタワーを支えることは不可とする。**

- ・ 自立したタワーでなければなりません。手を使って支えてはいけません。
- ・ 2回目&3回目は、タワーの頂上にたけひごで紙コップを付ける。

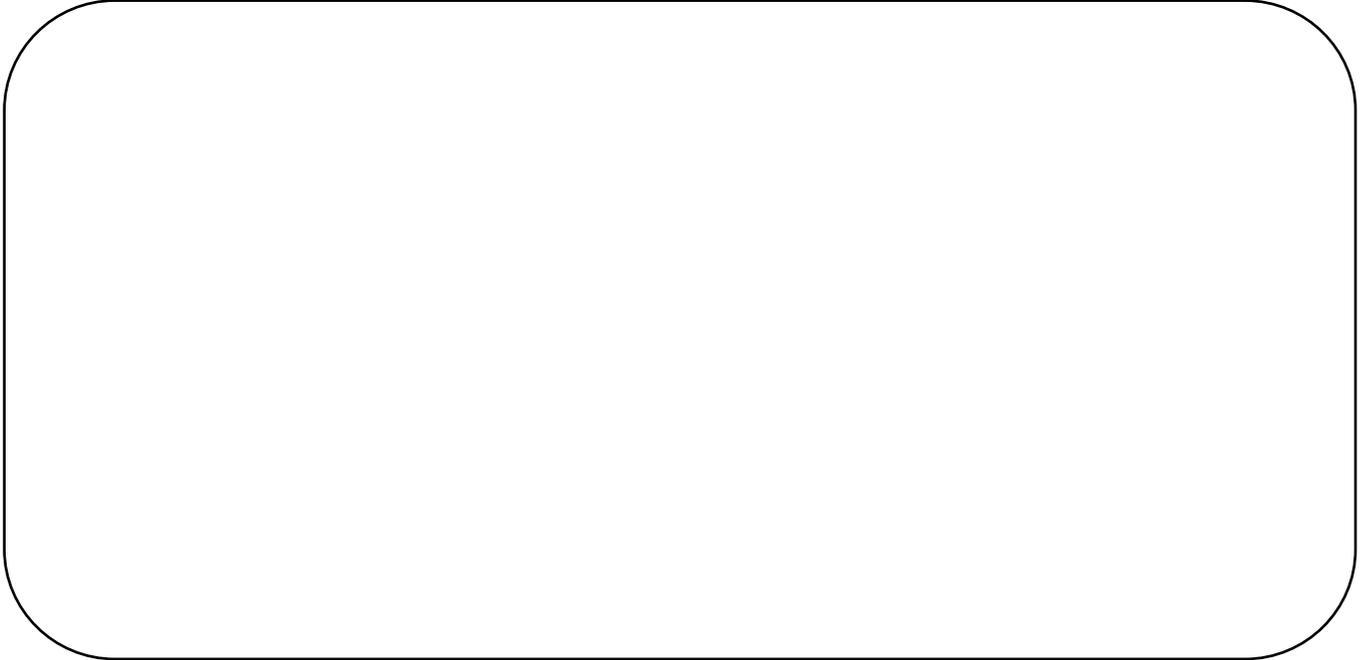
竹ひごと紙コップを切断してはならない。



1年 組 番 【       】 班 氏名【       】

班メンバー (                   ) (                   ) (                   ) (                   )

**【個人活動】** 新聞紙タワーのイメージ図やメモを描いておこう！



**【作戦会議】** 班で話し合った内容をメモしておこう！

